

米子・境港間を結ぶ高規格道路の整備について

中国部会提出

日本海側の国際交流拠点として、進化を遂げつつある中海・宍道湖・大山圏域の関係自治体では、災害に強く、活力のある安全・安心な社会へ発展し、地方創生を推進していくためには、中海と宍道湖をつなげる 8 の字状の高規格道路の早急な整備が必要であると整理された。

特に 8 の字ルートにおける米子・境港間を結ぶ高規格道路は、北東アジアゲートウェイである重要港湾「境港」、特定第三種漁港「境漁港」、国際空港「米子鬼太郎空港」からの人流・物流の円滑化や原子力災害時などの大規模災害時においても寸断されない強靱で信頼性の高い避難路の確保、米子・境港間の慢性的な交通渋滞の解消、高次医療施設への迅速で安定した救急搬送ルートの確保など、圏域の発展には欠かせない道路であり、地域住民が思い描くこの圏域の将来像実現のためには、一日も早い整備が必要であると地元意見がとりまとめられたところであり、整備促進に向け次の事項を強く要望する。

記

- 1 事業が凍結されている中国横断自動車道岡山米子線（米子 I C～米子北 I C間）の凍結を解除すること。
- 2 中国横断自動車道岡山米子線（米子 I C～境港間）の早期事業化を行うこと。